「道の証」の称号授与

三菱鉛筆　カンヌガラ2025で

三菱鉛筆株式会社（数原滋彦社長、東京都）は、5月18日にフランス・カンヌで開催された国際社交セレモニー「CANNES GALA（カンヌ ガラ）2025」において、「Preuve du Do（道の証）」の称号を授与された。

授与式での数原社長

「Preuve du Do」は、アニメーションや音楽などの分野において、未来のコンテンツ産業に希望を与える実績を残した個人・団体に贈られる称号。同社の製品がアニメ制作の現場で果たしてきた重要な役割や、長年アニメ業界のクリエイティブ活動を支援してきた取り組みが評価された。

受賞理由について、著名なアニメーターの清水洋氏は「三菱鉛筆製品は、uniシリーズやサインペンをはじめとする多様な筆記具によって、クリエイティブ分野全体に貢献し続けている。アニメーション制作においても、絵コンテやデザインの制作過程で、三菱鉛筆製品が幅広く活用されており、手描き文化を支える重要な存在であり続けている。デジタルツールの普及が進む一方で、手描きならではの温かみや表現の豊かさが、世界中のクリエイターや視聴者に支持されている。日本のアニメーション文化の発展を支え続けてきた三菱鉛筆製品とその功績が、国際的にアニメ業界の発展に寄与していることが評価され、今回の授与に至った」と述べている。

「CANNES GALA」とは、フランス南部のリゾート地・カンヌで行なわれるカンヌ映画祭初の公認社交界。2回目の今年は、第78回カンヌ映画祭（5月13日～24日）公認のセレモニーとして5月18日に開催された。CANNES GALAは、エンターテイメントの枠を超えて、「文化の保存・発展・共有」を重要な目的とし、映画、音楽、舞台芸術、アニメーションなど、さまざまなコンテンツ産業において培われた技術や精神、そしてそれを支える道具や施設を、未来に受け継ぐべき貴重な文化遺産としてたたえることを目指す式典。

受賞に当たって数原社長は「当社は、筆記具を通じて人々の創造性を支え、表現の可能性を広げることを目指して活動してきました。それらの活動が、アニメーションをはじめとするクリエイティブ分野で評価されたことを大変光栄に思います。当社は創業150年である2036年に向け、『世界一の表現革新カンパニー』を目指して活動を続けています。新しい時代の皆様の表現を革新するパートナーとして、未来を創造していきたいと考えています」とコメントしている。

令和5年度組合員出荷額

前年比122％増の1688億円

○…全紙工出荷額

全日本紙製品工業組合（黒田章裕理事長）がまとめた令和5年度組合員対象「製造品目別出荷額」実態調査によると、出荷総額は前年度比122％の1688億5千万円だった。

調査は、昨年8月に実施、調査対象企業51社で、回答者数は31社（前年度は36社）、回答率は61％。

調査結果は、組合員企業の出荷総額は、前年度比122％の1688億5千万円と3年連続での伸長となったが、これは主要品目のノート、学習帳、封筒などが前年を割る中で、その他の紙製品（前年度比149％の427億4500万円）と紙製品外（同136％の264億3500万円）が大きく伸長したため。

品目別に見ると、前年度を上回ったのは7品目で、このうち最も伸びたのは、はがき・カード（前年比度比119％）で、次いでルーズリーフ（同111％）、帳簿類（同110％）、名刺（同109％）、スケッチブック（同106％）、原稿用紙・履歴書（同101％）、手帳（同101％）。

逆に最も落ち込んだのは、学習帳（前年度比70％）とルーズリーフ（同70％）で、次いでアルバム（同83％）、その他封筒（同87％）、普通ノート、長形封筒、実用便せん、洋型封筒（各98％）、ファンシーノート、祝儀用品、角形封筒（各99％）。

なお、同調査による製造出荷額は、紙製品業界全体の規模を表していないが、紙製品業界の市場傾向を反映した結果となっている。

組合員企業「製造品目別出荷額」実態調査票結果

（単位：百万円）

品目		令和5年度出荷額	令和4年度出荷額
ノート	普通ノート	8,917	9,073
	ﾌｧﾝｼｰﾉｰﾄ	1,794	1,812
	キャラクターノート	179	—
学習帳		5,288	7,510
レポート用紙		177	253
ルーズリーフ		1,733	1,561
小計		18,088	20,209
封筒	長形	23,421	23,867
	角形	21,809	22,119
	洋形	18,869	19,312
	その他封筒	2,635	3,044
小計		66,734	68,342
実用便せん		317	324
小計		317	324
アルバム		380	456
帳簿類		2,769	2,510
スケッチブック		1,116	1,056
原稿用紙・履歴書用紙他		524	519
小計		4,789	4,541
祝儀用品		2,935	2,970
名刺		1,502	1,377
はがき・カード		747	629
手帳		4,458	4,409
小計		9,642	9,385
※その他の紙製品		42,745	28,636
※紙製品以外		26,535	19,506
小計		69,280	48,142
合計		168,850	150,943

全日本紙製品工業組合（令和6年11月21日作成）

「波紋」をテーマに

コクヨデザインアワード

7月25日から作品を募集

コクヨ株式会社（黒田英邦社長、大阪市）は、才能あるデザイナーの応援と共創を目的とするプロダクトデザインの国際コンペティション「コクヨデザインアワード2026」の開催を決定し、7月25日からエントリー受付を開始する。

作品のテーマは「波紋／HAMON Design that Resonates」。一人のリアルな体験から生まれたアイデアが、他者の心に響き、共鳴の連鎖を生みながら社会に広がっていく、デザインの力に注目し、個人の体験から生まれたアイデアを掘り下げ、さまざまな方向から検討することで、未来のスタンダードを描く。そんな、一石を投じるプロダクトデザインを募集する。

今年も既存の概念にとらわれないユニークな発想やチャレンジを奨励し、今後の活躍への期待を込めて、学生応募者のみを対象とした「NEW GENERATION賞」を設置。アイデアや着眼点が魅力的な優れた作品を最大10点選定し、次世代を担う若い世代の挑戦を後押しする。

【募集要項】

募集対象　働く、学ぶ、暮らすシーンで用いる文具・家具・道具全般

募集期間　7月25日～10月8日

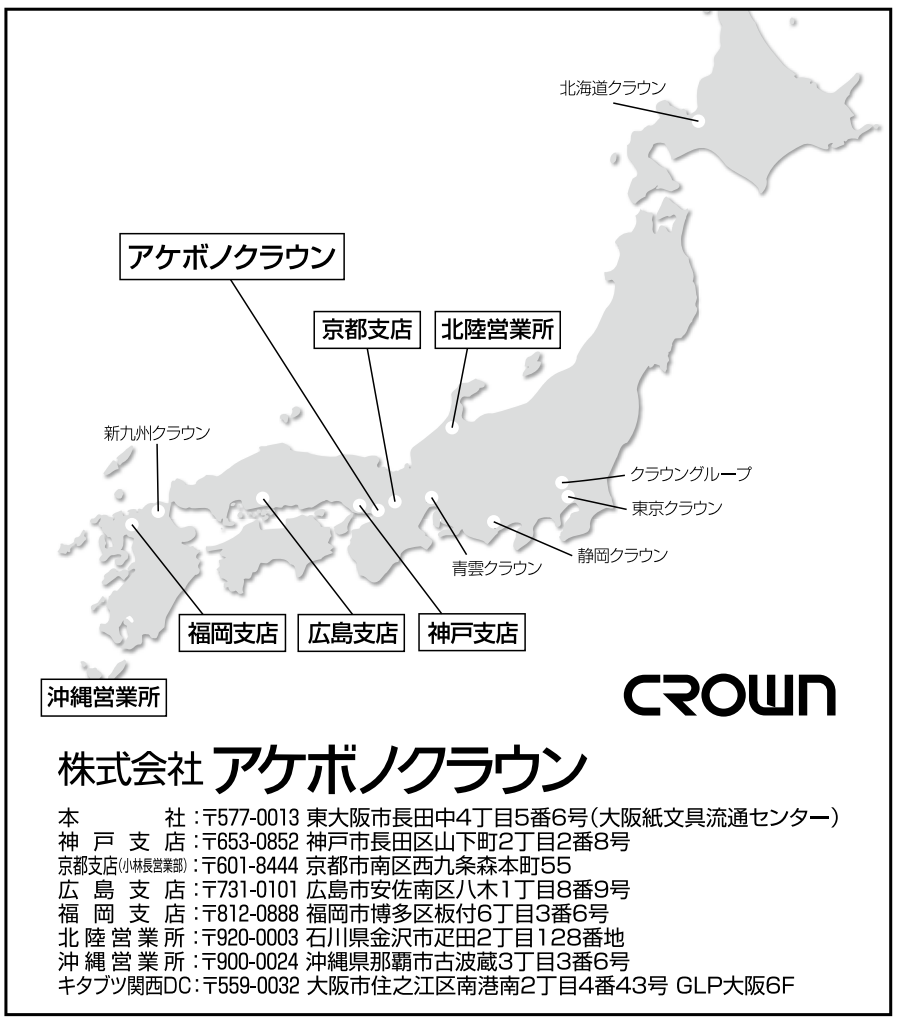
賞及び副賞　グランプリは全1点（副賞200万円）、優秀賞は全3点（副賞50万円）、NEW GENERATION賞は最大10点（副賞3万円）

50周年記念サイトを開設

アラビックヤマト

ヤマト株式会社（長谷川豊社長、東京都）の「アラビックヤマト」は、誕生50周年を記念して、7月1日より特設サイトを開設し、50周年を盛り上げる企画をはじめ「アラビックヤマトスタンダード」をベースにした50周年限定デザイン商品を、7月28日より全国文具店、生活雑貨店、書店などで随時販売を行う。

記念サイトでは、50周年の感謝の気持ちを伝えるとともに、これまでの歴史や誕生秘話などの商品にまつわる情報に加え、クイズなど楽しめるコンテンツを用意。さらに周年を盛り上げる企画などを随時更新していく。



株式会社 アケボノクラウン

本社：〒577-0013 東大阪市長田中4丁目5番6号（大阪紙文具流通センター）
神戸支店：〒653-0852 神戸市長田区山下町2丁目2番8号
京都支店(小林長営業部)：〒601-8444 京都市南区西九条森本町55
広島支店：〒731-0101 広島市安佐南区八木1丁目8番9号
福岡支店：〒812-0888 福岡市博多区板付6丁目3番6号
北陸営業所：〒920-0003 石川県金沢市疋田2丁目128番地
沖縄営業所：〒900-0024 沖縄県那覇市古波蔵3丁目3番6号
キタブツ関西DC：〒559-0032 大阪市住之江区南港南2丁目4番43号 GLP大阪6F

地域のみなさまと共に歩む 日本通商 グループ

日本通商株式会社
代表取締役社長　石田 信正
広島市西区商工センター六丁目9番39号
〒733-0833 TEL(082)278−9111(代)　FAX(082)278−9505

株式会社 フォーデック
代表取締役社長　山尾 剛志
広島市西区商工センター六丁目9番39号 〒733-0833
TEL(082)277−8111(代表)
FAX(082)277−8138(代表)
支社・支店／福山・山口・山陰・四国・高松・岡山

株式会社 萬梅林堂
代表取締役社長　萬 尚人
徳島県徳島市大道二丁目40番地 〒770-0923
TEL(088)623−0188
FAX(088)626−4719